

自律して学び続ける児童の育成

～「見通す」「実行する」「振り返る」学習を通して～

目指す子ども像

- ・自らの学習状況を把握し、学習を調整しながら主体的に学ぶことができる児童

学校教育努力点とは、本校の教育重点内容をいいます。

今年度のテーマは、「自律して学び続ける児童の育成～「見通す」「実行する」「振り返る」学習を通して～」と設定しました。

名古屋市から出された名古屋市教育振興基本計画にある学びの方針、「ナゴヤ学びのコンパス」では、名古屋市の全ての子どもが学びを通して自分らしく、幸せに生きていくことができるよう子ども観の転換を図り、「子ども中心の学び」を大切にし、自律して学び続ける子を育成することを目指しています。

そこで、昨年度に引き続き、今年度も子どもたちが自らの学習状況を把握し、学習を調整しながら主体的に学び、目標を達成することができるように、「見通す」「実行する」「振り返る」という3段階のプロセスについて、単元を基本に構成していきます。自らの学習を調整しながら、児童がそれぞれの方法で目標を達成できるように、指導の個別化を意識した授業実践を目指していきます。ゆるやかな協働性の中で、自律して学び続けることができる児童を育成していきたいと考えています。

各教科の研究授業等を通して指導法の工夫を進めていきます。
努力点推進の内容は「学校だより」などでお知らせします。